



広報 南生駒 6月号

生駒警察署
TEL 74-0110
小瀬交番
TEL 77-8020

危険!違法薬物はあなたの身近にある!~

昨今、大麻や覚せい剤といった違法薬物の使用がマスコミでも取り上げられています。「そんな違法薬物なんて私には関係ない。」と思っているでしょうが、実際はそうではないのです。

意外にも身近にあり、安易に手に入る時代になっています。

薬物乱用を防止して健全な地域環境を整えることは、青少年健全育成、犯罪被害の防止に大きな役割があります。

○薬物乱用を防止するために必要なこと ~薬物とは何かを知る~

・薬物乱用とは?

大麻、コカイン、ヘロイン、MDMA、覚せい剤、シンナーなどの医療目的にない薬物を使用すること、また、医薬品を医療目的以外に使用すること。1回でも使用すれば乱用にあたります。

・薬物乱用に走る背景

薬物に対する誤った認識、乱用に対する抵抗感の希薄化など。

・薬物に対する正しい知識を持つ

① 薬物に対する間違った認識を排除する

ダイエット効果? 集中力アップ? いつでもやめられる?

そんなことは絶対にありません!!

② 薬物乱用がもたらす悪影響を知る

- ・脳萎縮により精神障害がおこる。(幻覚、妄想等)
- ・視神経がおかされ、眼底出血等がおこる。(視力低下、失明)
- ・シンナーやトルエンで歯が溶ける、骨の発育が阻害される。
- ・胃や肺の粘膜がおかされる。(嘔吐、癌)
- ・血圧が上昇し、心不全や心臓発作をおこす。
- ・肝臓や腎臓の細胞が死に、黄疸や肝炎をおこす。

③ 違法や薬物の特徴、「依存性」と「耐性」を知る

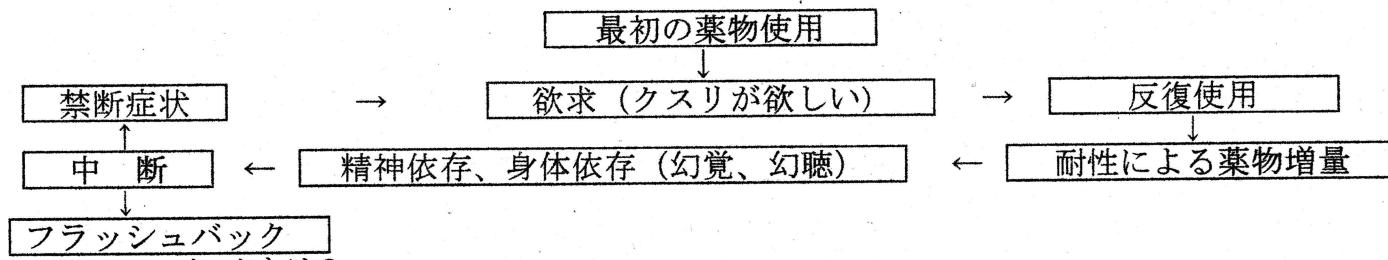
違法薬物の弊害としてよく知られているのが、依存性と耐性です。

依存性はその名のとおり、薬物の影響が切れるとき禁断症状がおき、症状を抑えるために更に薬物が必要となる、薬物なしでは正常を保てなくなることで、耐性は、薬物に対する耐性が強くなり、同量の薬物では効果が得られなくなることです。

この影響により、違法薬物は「反復性が高い」と言われています。



違法薬物使用による悪循環イメージ



フラッシュバックとは?

違法薬物の乱用をやめて、治療等により普通の生活に戻っても、ストレスなどのほんの小さなきっかけによって突然、幻覚・妄想などの精神障害が再発すること。※再発のリスクは一生続く!!

違法薬物の乱用は、使用者だけの問題ではありません。家族や周りの人も巻き込む重大な犯罪です。安易な考えは持たず、薬物に対する正しい知識を持ち、「拒否する勇気」を持って健全なる未来を創造しましょう。たった1回の薬物乱用が、多くの人の人生を狂わせます。

G20大阪サミットの開催について

G20サミットとは、サミットメンバー国や、招待国の首脳、国際機関など多くの国や機関が参加し、主に経済分野を主要議題として毎年開催される、重要な国際会議です。

本年は日本が議長国となり、サミットのメインである首脳会議が大阪で開催されます。

開催に伴い、警察において推進するテロ対策をはじめとした警戒警備や交通規制等を実施するにあたり皆様にはご迷惑となるかもしれません、サミットの成功と事件事故抑止のため、ご理解とご協力をお願いします。

開催日 2019年6月28日（金曜日）、29日（土曜日）の2日間

会場 大阪国際見本市会場（インテックス大阪）

《テロ未然防止のために》

不審者発見の着眼点

- 防犯カメラの位置を気にしている
- 警察や警備関係者の動きを気にしている
- 季節や気候に合わない服装
- ゴミ箱やベンチの下等、人目のつかない場所をチェックしている
- 見慣れない車両等の長時間駐車



不審物を発見した場合

審査発見の三原則（触れない、嗅がない、動かさない）を守り、お近くの施設係員や警察官に通報をお願いします。

不法就労・不法滞在防止のために!!

不法滞在の外国人を雇うことは「犯罪」です。

外国人労働者を雇用する際は、在留カードの確認をする等、就労資格の確認徹底をお願いします。

不法就労とは？

- ①不法滞在者や被退去強制者が働くこと。
- ②入国管理局から働く許可を受けていないのに働くこと。
- ③入国管理局から認められた範囲を超えて働くこと。

在留カードとは？

中長期間在留する外国人に対して交付される、基本身分事項や在留資格期間等が記載されたカードのこと。

※観光目的の短期滞在者等は対象となりません。

不法就労は、労働者も、その雇用者も犯罪です。

雇用時の確実な在留カードの確認を励行し、健全かつ適正な外国人労働環境の実現にご協力をお願いします。